

東日本大震災復興支援
～とどけよう スポーツの力を東北へ！～

平成 26 年度 全国高等学校総合体育大会
第 82 回 日本高等学校選手権水泳競技大会

競泳競技監督者会議資料

1 競技について

- (1) 本競技会は、2014 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は予選 10 レーン、決勝 8 レーンでタイムスケジュール通りに行う。
- (3) 決勝は、予選の結果上位 8 名が出場できる。なお棄権者が出た時は次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、抽選を行う。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は 2 名とする。
- (6) 招集は競技開始 20 分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。招集所受付で水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始 20 分前(1 日目は 9 時 40 分、2 日目～4 日目は 9 時 10 分)までに招集所に届け出ること。決勝を棄権することは出来ない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に届け出ること。
- (8) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (9) 公式計時 S E I K O による計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (10) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (11) 競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、リレー競技は自レーンから退水すること。決勝の優勝者ならびにリレーの優勝チームは自レーンから退水し、フラッシュインタビューを受けること。
- (12) 予選・決勝とも選手紹介を行う。決勝は入場ゲート前で、氏名、学校名の通告を受けてから入場すること。
- (13) リレーオーダーは下記の時間までに招集所に提出すること。

1 日目・8 月 17 日(日)		3 日目・8 月 19 日(火)		4 日目・8 月 20 日(水)	
予選競技	決勝競技	予選競技	決勝競技	予選競技	決勝競技
9 時 00 分	15 時 00 分	8 時 30 分	15 時 00 分	8 時 30 分	13 時 00 分

- (14) 本大会は、上訴審判団を設置する。

2 全体スケジュール

期 日	事 項	開門時間	予選競技 開始時間	予選競技 終了時間	決勝競技 開始時間	決勝競技 終了時間	閉門時間 (予定)
8 月 15 日(金)	公式練習日	9 時 00 分	公式練習日 (9 時 00 分～18 時 00 分)				18 時 15 分
8 月 16 日(土)	公式練習日	9 時 00 分	公式練習日 (9 時 00 分～18 時 00 分)				18 時 15 分
8 月 17 日(日)	1 日目	7 時 00 分	10 時 00 分	13 時 00 分	15 時 00 分	16 時 50 分	18 時 15 分
8 月 18 日(月)	2 日目	7 時 00 分	9 時 30 分	13 時 10 分	15 時 00 分	17 時 30 分	18 時 30 分
8 月 19 日(火)	3 日目	7 時 00 分	9 時 30 分	13 時 10 分	14 時 20 分	17 時 00 分	18 時 30 分
8 月 20 日(水)	4 日目	7 時 00 分	9 時 30 分	12 時 10 分	13 時 40 分	15 時 15 分	17 時 00 分

※18 日(月)の女子 800m自由形予選は決勝競技終了後に行う。

開会式 8 月 17 日(日) 9 時 00 分～ 閉会式 8 月 20 日(水) 15 時 30 分～ (予定)

3 表彰について

- (1) 1位～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 賞状の受け渡しならびに日本水泳連盟登録IDカードによる記録認定証の発行は、賞状受け渡し所ならびに記録認定所で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始～決勝終了後1時間
※ 学校一括での認定はできないので、各個人が随時認定を受けること。
- (3) 閉会式の団体表彰について男女各総合優勝校は7名を所定の席に配置すること。

4 プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2.0m、水温27.5度とする。
- ② バックプレート付のスタート台を設置する。
- ③ 練習は競技開始15分前までとする。ただし大会1日目は開会式準備のため8時45分とする。
- ④ 昼休みの練習は、決勝出場者のみとする。
- ⑤ 8レーンをペースレーンとする。(クロールのスイムでのみ使用可)
- ⑥ 0レーンをダッシュレーンとする。(スタート側からの一方通行)
また、18日は9レーンを折返し側からのダッシュレーンとする。
- ⑦ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑧ ウォーミングアップについて
ア) 途中で止まらず最後まで泳ぐこと
イ) レーンロープにつかまらないこと
ウ) プールに入水するときは、スタート台右側より入ること
エ) 止まっている選手は休んでいるものとみなし、クロールで追い抜くこと
オ) ビート板・プルブイ以外の器具の使用を禁止する。(サブプールも同様)
- ⑨ 公式スタート練習は、8月17日(日)8時00分～8時45分の間に行う。
8月18日(月)以降は8時30分～9時15分の間に行う。
※ 公式練習日の8月16日(土)は11時00分～11時30分と16時00分～16時30分に行う。

(2) サブプール(50m×8レーン)

- ① 水深は1.4m、水温は27.5度に設定する。
- ② 8レーンをダッシュレーンとする。ペースコースは設けない。

5 施設の使用について

- (1) 選手・監督・コーチの入退場は1階ロビー入場口とする。
- (2) 選手・監督・コーチは動線を守ること。
- (3) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
【大切なことですから、本欄を読んで必ず守って下さい】を参照のこと。
- (4) 選手・監督・コーチエリアには、一般観戦者は入ることはできない。
- (5) ADカードは、館内にいる時は常時首からさげていること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。

6 注意事項

- (1) 全ての競技者は競技終了後、予選・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 表彰時において、小旗、タオル、部旗等の持ち込みは禁止する。
- (3) プログラムの訂正等については、「プログラム訂正用紙」に必要事項を記入の上、監督者会議終了後、監督者会議受付に提出すること。(大会1日目以降は招集所に提出)
- (4) サブプールにモニターを設置する。
- (5) 公式掲示板を、2階ロビー前に設ける。
- (6) 持ち物、貴重品については各選手、各学校の責任において管理すること。

(7) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。

SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)

日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)

7 その他諸連絡

(1) 会場概要(会場図参照)

(2) 会場利用上の注意

① 会場への入場について

ア) 選手・付添の入場は7時00分とします。入場順抽選は行いません。

イ) スタンドまたは観覧席の入場は、2階入場口で8時00分からです。入場の際は、危険を伴いますので、決して走らないで下さい。

ウ) 深夜、早朝から入場口に並ぶことのないようご協力下さい。また道路には駐停車できません。(プール専用の駐車場はありません。公共の交通機関をご利用下さい)

② 選手控え場所について

ア) 選手席・付添席は、都府県、地域(一部道県の合併)ごとにエリアを指定します。動線を順守してください。

イ) 選手控え場所の敷物等は整理整頓し、ごみの処理を徹底して下さい。

③ マッサージスペースについて

サブプールにマッサージ台スペースを設置しますので、譲り合ってご利用下さい。マッサージ台は整理整頓をお願いします。(選手の控えスペースとしての利用はできません)

④ 更衣室について

ア) ロッカーは必ず施錠して下さい。(盗難防止のため)

鍵を紛失しないようご注意下さい。鍵を紛失した場合は実費5,000円が徴収されます。

イ) 更衣室へのマッサージ台・敷物等の持込みは禁止します。

ウ) 更衣室及びロッカー内の荷物は、毎日持ち帰って下さい。

エ) 置き荷物は忘れ物として扱い、全日程終了後処分させていただきます。

⑤ 貴重品について

持ち物、貴重品は、各学校で管理し盗難には十分に注意してください。万一、盗難が発生した場合、大会本部はその責任を負いかねますので重ねてご注意ください。

⑥ ごみについて

ア) 会場内にごみ箱を設置しますが、ごみはできるだけ各自で持ち帰りをお願いします。また乾電池等の対象外のごみは各自で必ず持ち帰って下さい。

イ) 競技期間中、競技会場で発生するカン・ビン・ペットボトル等については、種類別のごみ箱を用意しますので、分別にご協力下さい。

(4) ADカードについて

「チームスタッフ」として各学校参加人数に応じて(5名につき1枚)発行します。

(5) 撮影許可について

撮影許可証は必要ありません。ただし撮影時には以下の注意事項を守って下さい。

《注意事項》 1 会場内では指定された場所(観覧席)で撮影して下さい。

2 競技の妨げになるような撮影はしないで下さい。

3 不審な撮影行為は場内司令員・警備係が事情聴取をいたします。場合によっては警察に連絡します。不審な撮影行為を見かけたら場内司令員・警備係に連絡をお願いします。

4 個人情報保護法に抵触しないよう十分に注意して下さい